2026年1月30日

『ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス』5周年レポート

指数概要／純資産総額推移／パフォーマンス／NISAつみたて投資枠に関する状況

『ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス』（以下、当ファンド）は、2026年1月29日にて5周年を迎えました。日頃よりご愛顧いただいている投資家の皆さまに、心より御礼申し上げます。本レポートでは、NASDAQ100指数の概要、当ファンド設定来の月末純資産総額・月次純流入額の推移、パフォーマンス、ならびにNISAつみたて投資枠における状況についてご報告し、あらためて当ファンドの特徴や足元の状況を説明させていただきます。

■NASDAQ100指数とは

NASDAQ100（ナスダック100）指数とは、米国の株式市場であるNASDAQに上場する企業のなかから、金融業を除く時価総額上位100社で構成される株価指数です。AppleやMicrosoft、Amazon、NVIDIA、Google（Alphabet）といった世界的に有名なテクノロジー企業が多く含まれており、現代のデジタル社会をけん引する成長企業群の動きをまとめて捉えることができます。特に近年は、AIやクラウド、半導体など世界的に注目されている分野の企業が指数を主導していることから、NASDAQ100指数は米国株市場の成長力を象徴する指数の一つとして幅広い投資家から注目を集めています。

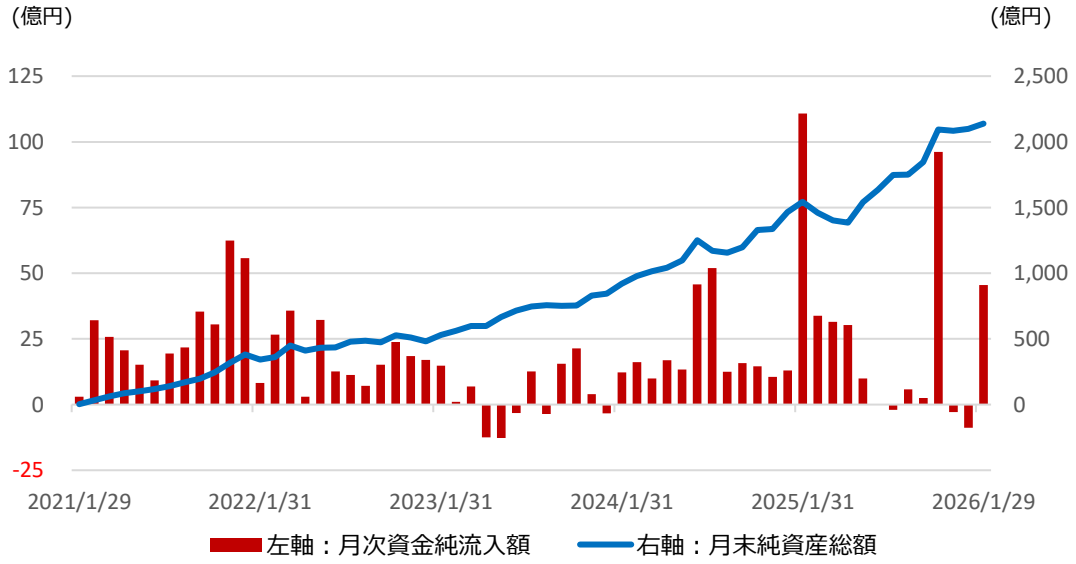
(注)上記は、当ファンドの理解を深めていただくため、「組入上位銘柄」を紹介したものです。したがって、個別銘柄の推奨を目的とするものではなく、当ファンドにおいて上記銘柄を組み入れることを保証するものではありません。

■純資産総額・純流入額の推移

2021年1月の当ファンド設定から、純資産総額は増加基調を維持し、2025年末時点で約2,100億円まで成長しました。2022年にはNASDAQ100指数が調整局面入りし、純資産総額の伸びも一時的に鈍化しましたが、基準価額の大幅な下落はなく、大きな減少とはなりませんでした。その後、2023～2024年はAI・半導体関連銘柄の上昇を背景に、基準価額の上昇と資金流入がともに寄与し、純資産総額は1,000億円を大きく超えて拡大しました。一方、2025年3月から4月には米国の政策動向（関税を巡る報道など）を受けた市場急変（いわゆる「トランプショック」）が一因となり、短期的に純資産総額が減少したものの、株価の回復と資金流入の継続により、同年末には2,000億円を上回る水準に到達しました。

図表1　『ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス』設定来月末純資産総額と月次資金純流入額の推移

(期間：2021年1月29日～2026年1月29日)



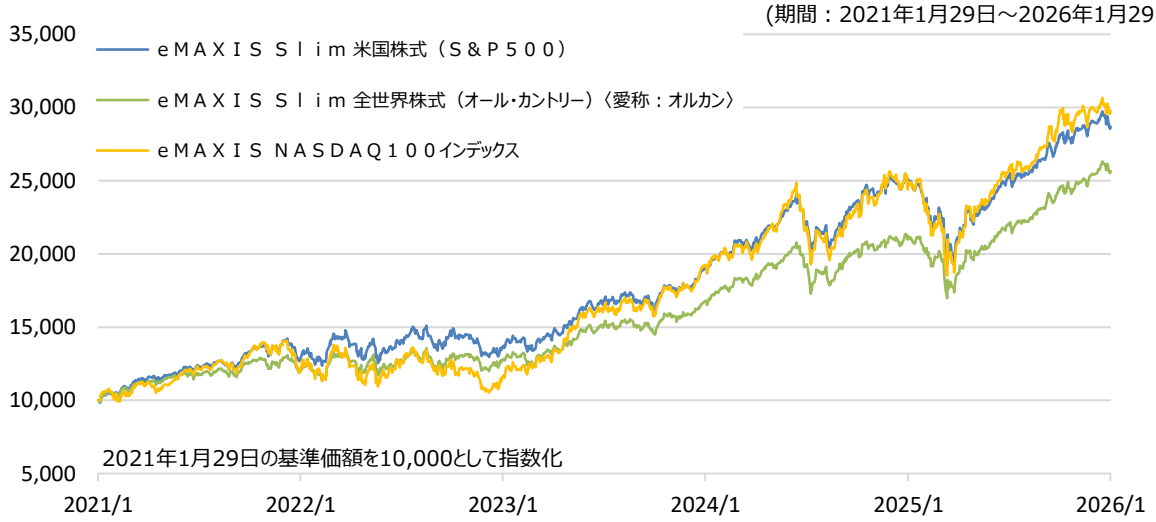
(注)・2026年1月の月次資金純流入額は2026年1月29日までの金額、純資産総額は2026年1月29日の数値を記載しています。
・上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

■当社主要インデックスファンドとの値動きの違い

設定来(2021年1月29日～2026年1月29日)５年間の相場では、生成AIや半導体、クラウドといったテーマが注目を集め、テクノロジー分野の構成比率が高いNASDAQ100指数は堅調に推移しました。この期間では一時「ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 米国株式（Ｓ＆Ｐ５００）」や「ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 全世界株式（オール・カントリー）〈愛称：オルカン〉」のパフォーマンスを下回る局面もみられたものの、過去5年のリターンをみると、2ファンドと比較して、相対的に高い水準となっています。足元（直近1年）では日本株や新興国株の上昇などにより、「ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 全世界株式（オール・カントリー）〈愛称：オルカン〉」が相対的に優位となっています。NASDAQ100指数は成長分野の銘柄が多く含まれやすい分、値動きが大きくなりやすいため、投資目的やリスク許容度に応じて、時間分散（積立）や資産分散を組み合わせながら成長機会を取り込んでいくことが有効な投資手法の一つと考えられます。

図表2 『ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス』設定来のパフォーマンス推移

(期間：2021年1月29日～2026年1月29日)



【各ファンドの過去5年騰落率・年率リスク(2021年1月29日～2026年1月29日)】

ファンド名	騰落率	年率リスク
ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 米国株式（Ｓ＆Ｐ５００）	186.7%	19.3%
ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 全世界株式（オール・カントリー）〈愛称：オルカン〉	156.6%	16.4%
ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス	**198.0%**	**24.5%**

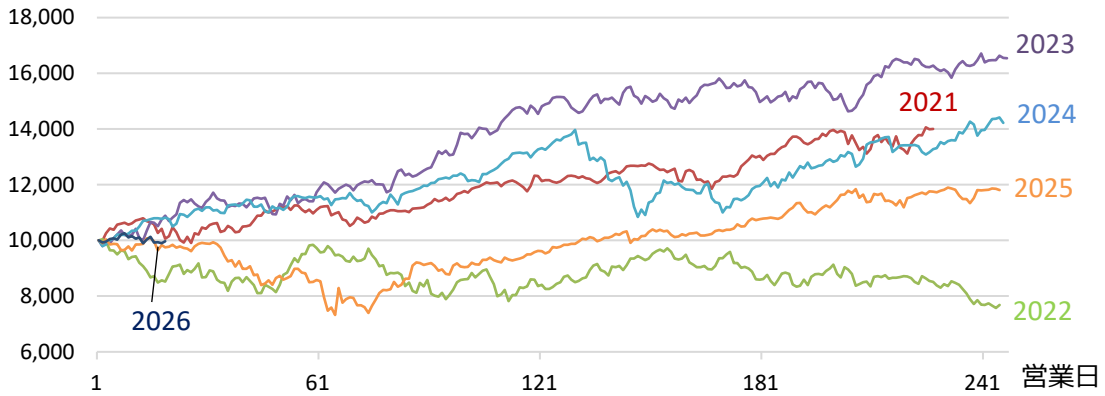
【各ファンドの過去1年騰落率・年率リスク(2025年1月29日～2026年1月29日)】

ファンド名	騰落率	年率リスク
ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 米国株式（Ｓ＆Ｐ５００）	14.3%	22.7%
ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 全世界株式（オール・カントリー）〈愛称：オルカン〉	21.0%	17.9%
ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス	**19.7%**	**27.1%**

(注)・上記は、過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。
・基準価額は1万口当たりであり、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「各ファンドのリスク・費用」のリンク先で記載しています。
・上記は、ファンドの値動きの違いを示すためのものであり、ファンドの優劣を示すものではありません。また、当該ファンドへの乗り換え保有を推奨するものではありません。
・リスクとは、リターン（収益）のブレ（変動）の大きさのことで、日次騰落率の標準偏差を年率換算して算出。
・リターンは計測期間の期首・期末の基準価額から算出した累積騰落率。
・計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。

2022年を除く各年において、当ファンドのパフォーマンスは年初来でプラスとなりました。特に2023年は、円安傾向であったことに加え、米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ転換期待が高まったことが株価上昇の一因となり、大幅なプラスとなりました。一方、2022年は高インフレを背景にFRBが大幅な利上げを実施したことで長短金利が急上昇し、株式のバリュエーション調整が進んだ結果、グロース株を中心に株価が下落しマイナスとなりました。

図表3　『ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス』年別パフォーマンス推移



2021年：1月29日の基準価額を10,000として指数化
2022年以降：各年前年末の基準価額を10,000として指数化

（注）・上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮しておりません。
・基準価額は1万口当たりであり、運用管理費用（信託報酬）控除後の値です。
・信託報酬率は、後記の「各ファンドのリスク・費用」のリンク先で記載しています。

■NISAのつみたて投資枠 に関する現状と今後の方針

NISAつみたて投資枠の対象商品となるためには複数の要件があります。ETFを除く公募株式投資信託は、金融庁の指定インデックスをベンチマークとする投資信託と、指定インデックス投資信託以外の投資信託の2つに分類されます。当ファンドのベンチマークに使用しているインデックスであるNASDAQ100指数は指定インデックスに含まれていないため、指定インデックス投資信託以外の投資信託に分類されます。この分類では、対象商品となるための要件の一つとして、継続して投資家に支持・選択される投資信託と判断されるために満たすべき観点があります。

【継続して投資家に支持・選択される投資信託と判断されるために満たすべき観点】

観点	内容
① **純資産総額**	基準計算期間の末日における純資産総額が **50億円以上** であること
② **運用実績**	基準計算期間が **5年以上** であること
③ **資金流入状況**	基準計算期間において終了した計算期間のうち、**3分の2以上の期間で資金流入超** の実績が認められること

※基準計算期間＝当初設定日から、対象商品届出書の提出の日の直前に終了した計算期間の末日までの期間

当ファンドは上記①③の観点を満たすものの、2026年の決算時点（1月26日）では基準計算期間が5年以上とならないため、現時点ではつみたて投資枠の対象として届け出を行うことができません。以上の理由から、最短でも2027年1月26日の決算後に他要件も含めて満たされていれば、つみたて投資枠への届け出が可能となる見込みです。

現状、NASDAQ100指数が指定インデックスに含まれる予定はなく、現行制度上の取り扱いを踏まえ、早期届け出の可能性も検討いたしましたが、いずれも実現が難しく、上記の通り来年の決算を待つ形となっております。お客さまにはお待たせすることとなり誠に恐縮ではございますが、引き続きのご愛顧およびご理解を賜りますようお願い申し上げます。

（注）当ファンドはNISAの成長投資枠対象商品です。（販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。）

投資信託にはリスク（投資元本を割り込むおそれ）があり、購入にあたっては手数料等その他の費用がかかります。

詳細につきましては、以下のリンク先をご確認ください。
【各ファンドのリスク・費用】
■『ｅＭＡＸＩＳ ＮＡＳＤＡＱ１００インデックス』のリスク・費用
■『ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 全世界株式（オール・カントリー）〈愛称：オルカン〉』のリスク・費用
■『ｅＭＡＸＩＳ Ｓｌｉｍ 米国株式（Ｓ＆Ｐ５００）』のリスク・費用

【NASDAQ100指数に関して】
NASDAQ100指数とは、米国のナスダック市場に上場している金融を除く銘柄のうち、流動性が高く時価総額の大きい約100社の株式で構成され、時価総額加重平均によって算出される株価指数です。

【本資料に関するご留意事項等】
■本資料は、三菱ＵＦＪアセットマネジメントが作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご留意ください。

販売会社は、下記の三菱ＵＦＪアセットマネジメントの照会先でご確認いただけます。
<ホームページアドレス>https://www.am.mufg.jp/
<お客さま専用フリーダイヤル>0120-151034(受付時間/9:00～17:00(土・日・祝日・12 月 31 日～1 月 3 日を除く))

■設定・運用は

三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会